

SAKUの風

佐久市議会だより

(2021年7月 発行)
佐久市議会「SAKUの風」
代表 高柳博行
佐久市中込3056(佐久市議会内)
0267-62-3495

初めまして！「SAKUの風」です

このたび、佐久市議会で新会派「SAKU(さく)の風」を立ち上げました。

無投票で終わった4月の佐久市議会議員選挙。そのことに強い危機感を覚えた高柳博行、土屋啓子、塩川浩志の3人が結集しました。

基本スタンスは **とことん議論し、市民目線で市政のチェックと提言を行う** 会派です。

おととしの台風、昨年来の新型コロナウイルスなど前例のないことが次々に起き、臨機応変な判断や対応が求められる時代。行政の判断に対して、それぞれの議員がアンテナを高く張って市民の声を聞き、市民目線でチェックと提案を行う姿勢が求められています。

「いいことはいい。ダメなものはダメ」。市政に対して是々非々でモノを言える会派として、市民の皆さんの声を市政に活かすために活動してまいりますので、よろしくお願いいたします。



(左から)土屋、高柳、塩川です。

国保関連の2議案に反対 ～ 6月議会より

7月1日に閉会した6月議会では、市民の要望が強かった「**国民健康保険税の値下げ**」や、関連するいくつかの議案を審査しました。値下げにはもちろん大賛成ですが、関連する2議案については、「今後の国保財政の安定や、加入者の負担軽減」などを理由に反対しました。

提出された**議案の概要と私たちの賛否**は、以下のとおりです。

- (1) 国保を値下げする「条例改正案」(1世帯平均で年額6590円の値下げ)……賛成
- (2) 国保基金約10億円を取り崩し、一般会計に移す「補正予算案」 ……反対
- (3) (2)で移した10億円を一般会計の「財政調整基金」に入れる「補正予算案」…反対

佐久市の国保基金は7年前に残高ゼロとなり、一般会計から約10億円を繰り入れてしのぎました。当時の推計ではその後も赤字が続く見込みでしたが実際は黒字続き。今では基金が約16億円まで増え、今後も黒字の見込みです。そこで、16億円の基金のうち10億円を、国保の会計から一般会計へ繰り出そうというのが(2)(3)の趣旨です。

私たちの反対理由

- ▼佐久市の国保基金は以前、約10億円からわずか5年でゼロになった歴史がある。今後の黒字見込みもコロナ前の所得データに基づく試算であり、コロナの影響で大幅に悪化する可能性がある。今、基金を取り崩す理由も必要性もない。
- ▼今の基金16億円のうち11億円以上は、4年前、6年前の増税(1世帯平均で年額3万8000円の値上げ)で国保加入者が新たに負担してきた分。10億円も取り崩す余裕があるなら、加入者の負担をもっと軽くするために使うべき。
- ▼国保は社会保障。一般会計から繰り入れたお金を国保で使うのは法の趣旨に合っている。

この3人で頑張っていきます！

- 【1】現在の所属・役職
- 【2】主な取り組みテーマ
- 【3】連絡先など

高柳博行 (SAKUの風 代表)



- 【1】総務文教委員会副委員長、広報広聴特別委員会委員長、川西保健衛生組合議会議員、浅麓水道企業団議会議員
- 【2】1. 子育て支援の推進
2. 高齢者福祉の充実
3. 農業の振興
4. 観光の力で交流人口の創出
- 【3】携帯 090-4613-0021
メール shionada5586@ybb.ne.jp
後援会ホームページ →
(<https://takayanagi-hiroyuki.net>)



土屋啓子 (ひろこ)



- 【1】経済建設委員、総合交通対策特別委員会委員長、佐久平環境衛生組合議会議員、佐久水道企業団議会議員
- 【2】<公共交通> 南北循環線と路線バス佐久上田線の廃止に伴い、デマンド型乗合タクシーの運行方法が重要となります。コールセンター設置で1時間前までの予約が可能になるなど利便性が向上します。さらに使い勝手の良い方法を模索していきます。
<子育て支援センター> 以前より質問で取り上げてきましたが、市長公約でも取り上げられ、一歩前進。県民佐久運動広場をどのように活かしていくのか、どのような場所にしていけるのか、私なりに提言していきます。
- 【3】携帯 090-1829-0278
メール Ohr385523864.5v@ezweb.ne.jp (1文字目は「ゼロ」です)

塩川浩志



- 【1】社会委員、議会運営委員、議会活性化特別委員会副委員長、佐久市・北佐久郡環境施設(新グリーンセンター)組合議会議員、佐久市・軽井沢町環境施設(旧グリーンセンター)組合議会議員
- 【2】市民目線 ~ 困っている人に寄り添った市政を目指します
未来へ ~ 将来を担う子育て・教育を重視します
情報発信 ~ 今、佐久で起きていることを分かりやすく発信します
- 【3】携帯 090-7752-5166 メール seikouudoku@sakunet.ne.jp



←フェイスブック「しおかわ浩志後援会」

「しおかわへの意見、要望」 →

